

日本史 Ⅰ/11

第1問 古代から現代にかけての法やそれに関する政治について述べた文を読み、下の空欄

1 ～ 10 にあてはまる適語を記せ。

厩戸王（聖徳太子）が仏教や儒教などの思想を取り入れてつくった 1 は、日本最初の成文法であるといわれている。推古天皇の時代には、遣隋使とともに留学生・学問僧を派遣して中国の政治制度や学問などを学ばせた。その後、大化改新を経て、中国の律令に学んだ中央集権体制が実現した。続いて701年、藤原 2 と刑部親王らによって大宝律令が完成し、718年には養老律令がつくられた。また、律令の規定を補足・修正した格や、施行細則である式が多数出されたので、平安時代にはこれらを整理して三代格式が編纂された。さらに、令の解釈を公式に統一した『 3 』がつくられた。

鎌倉時代、幕府は承久の乱後の社会情勢の変化に対応する目的から、1232年に 4 を制定して、御家人が関わる訴訟を公平に裁く基準を示した。また、室町幕府でも 4 が幕府法として機能し、追加法は建武以来追加としてまとめられた。これはその後の武家法の基準となった。戦国時代には、戦国大名は領国支配を実現するために分国法や家法（家訓）を制定した。その一つである「 5 」には、家臣に城下町の一乗谷への集住が命じられている。

江戸時代には、幕府が大名・朝廷・寺社を統制するためのさまざまな法令を出した。幕府は1643年、農民に対して年貢を確実に徴収するために 6 を出した。徳川吉宗は享保の改革で法制の整備を進め、裁判や刑罰の基準となる 7 を制定した。また、幕府の触れを集めた御触書寛保集成が編纂され、その後も御触書集成が編まれた。

明治政府は、欧米列強と肩を並べるための近代的な法体系を実現するため、お雇い外国人を招いた。しかし、国家主義的な風潮が高まる中、フランス人法学者 8 が作成した民法は、民法典論争の後、家制度を残した封建的な民法に取って代わられた。大日本帝国憲法も同様な背景のもとで制定が進められ、天皇には多くの権限が付与された。天皇大権の多くは行政権を行使する内閣が補佐したが、陸海軍の 9 権は内閣からも独立して天皇に直属していたので、のちに軍部が独走する原因をつくった。

満州事変以後、日中戦争、第二次世界大戦と続いた戦争は、日本が連合国のポツダム宣言を受諾して終結した。敗戦後の日本は連合国の占領下に置かれ、日本国憲法が制定された。日本国憲法は、主権在民・平和主義・ 10 を3原則とする画期的なものであった。戦前の圧制的な諸制度や法律は廃止され、それに代わり民主主義的な制度や法律が制定された。

日本史 2/11

第2問 15世紀～17世紀の次の年表をみて、下の問い（問1～10）に答えよ。

年代	おもな出来事
1401	足利義満が① <u>第1回遣明船を派遣する</u>
1419	朝鮮軍が倭寇の本拠地と考えていた〈甲〉を襲撃する（応永の外寇）
1439	足利義教が <input type="text" value="1"/> 上杉憲実を支援して足利持氏を討伐する
1441	② <u>足利義教が赤松満祐により暗殺される</u>
1454	享徳の乱が起こる
1455	足利成氏が〈乙〉を本拠とする
1467	応仁の乱が始まる
1488	加賀の③ <u>一向一揆</u> が起こる
1523	④ <u>細川氏と大内氏が〈I〉で衝突し、以後〈II〉が貿易を独占する</u>
1573	室町幕府が滅亡する
1600	関ヶ原の戦いが起こる
1609	⑤ <u>琉球王国が薩摩の島津家久により征服される</u>
1613	伊達政宗が⑥ <u>慶長遣欧使節</u> を派遣する
1637	⑦ <u>島原の乱</u> が起こる
1669	アイヌが総首長 <input type="text" value="2"/> を中心に蜂起する
1685	⑧ <u>徳川綱吉が生類憐みの令</u> を発令する

日本史 $\frac{3}{11}$

問1 空欄 に入る語句の組合せとして正しいものを、次の(ア)～(エ)のうちから一つ選び、記号で答えよ。

- (ア) 1 鎌倉公方 2 コシヤマイン
- (イ) 1 鎌倉公方 2 シャクシャイン
- (ウ) 1 関東管領 2 コシヤマイン
- (エ) 1 関東管領 2 シャクシャイン

問2 空欄〈甲〉〈乙〉に入る場所は次の地図上 a～d のどこに該当するか、正しいものの組合せを、下の(ア)～(エ)のうちから一つ選び、記号で答えよ。



- (ア) 甲-d 乙-c (イ) 甲-d 乙-a
- (ウ) 甲-b 乙-c (エ) 甲-b 乙-a

問3 下線部㉔について、この時の正使は誰か、答えよ。

問4 下線部㉕について、この出来事を何というか、答えよ。

問5 下線部㉖について、一向一揆が拠点とした浄土真宗の寺院や道場を核とする町を一般に何というか、答えよ。

日本史 $\frac{4}{11}$

問6 下線部㉔について、空欄〈Ⅰ〉〈Ⅱ〉に入る語句の組合せとして正しいものを、次の(ア)～(エ)のうちから一つ選び、記号で答えよ。

- (ア) Ⅰ－寧波 Ⅱ－細川氏 (イ) Ⅰ－寧波 Ⅱ－大内氏
(ウ) Ⅰ－三浦 Ⅱ－細川氏 (エ) Ⅰ－三浦 Ⅱ－大内氏

問7 下線部㉕について、これ以後琉球王国は幕府の将軍の代わりごとに奉祝する使節を派遣した。この使節は何か、答えよ。

問8 下線部㉖について、派遣された伊達政宗の家臣は誰か、答えよ。

問9 下線部㉗について、この頃の出来事に関して述べた次の文Ⅰ～Ⅲについて、古いものから年代順に正しく配列したものを、下の(ア)～(カ)のうちから一つ選び、記号で答えよ。

- Ⅰ 幕府は、ポルトガル船の来航を禁止した。
Ⅱ 幕府は、奉書船以外の海外渡航を禁止した。
Ⅲ イギリスが平戸の商館を閉鎖し、貿易から撤退した。
- (ア) Ⅰ→Ⅱ→Ⅲ (イ) Ⅰ→Ⅲ→Ⅱ (ウ) Ⅱ→Ⅰ→Ⅲ
(エ) Ⅱ→Ⅲ→Ⅰ (オ) Ⅲ→Ⅰ→Ⅱ (カ) Ⅲ→Ⅱ→Ⅰ

問10 下線部㉘の徳川綱吉について述べた文として正しいものを、次の(ア)～(エ)のうちから一つ選び、記号で答えよ。

- (ア) 大名の末期養子の禁止を緩和して、牢人の増加を防いだ。
(イ) 武家諸法度の第一条を「文武忠孝を励し、礼儀を正すべき事」に改めた。
(ウ) 湯島聖堂を建立し、林羅山を大学頭に任じて儒教を興隆させた。
(エ) 萩原重秀の主導により、金の含有率の高い正徳小判を鑄造させた。

日本史 $\frac{5}{11}$

第3問 古代から近現代の政治・外交・経済・文化に関する下の問い（問1～10）に答えよ。

問1 古墳時代について述べた文として正しいものを、次の（ア）～（エ）のうちから一つ選び、記号で答えよ。

- （ア）古墳時代前期には、小古墳が数多く築造される群集墳が見られる。
- （イ）古墳時代中期には、銅鐸・銅剣・銅矛が副葬品として埋納された。
- （ウ）朝鮮半島から硬質の土師器の製作技術が伝わった。
- （エ）有力な豪族は、私有地である田荘や私有民である部曲を領有した。

問2 奈良時代の政治や文化について述べた次の文 a～d について、正しいものの組合せを、下の（ア）～（エ）のうちから一つ選び、記号で答えよ。

- a 藤原仲麻呂は、養老律令を施行するとともに橘奈良麻呂を滅ぼした。
- b 藤原広嗣は、橘諸兄の排除を求めて難波で反乱を起こした。
- c 『日本書紀』は、舎人親王が中心となって漢文の編年体で編纂された。
- d 唐招提寺に所蔵されている鑑真像は、木を芯として粘土で塗り固めた塑像である。

（ア） a・c （イ） a・d （ウ） b・c （エ） b・d

問3 鎌倉時代の政治や外交に関わる出来事について述べた次の文 I～III について、古いものから年代順に正しく配列したものを、下の（ア）～（カ）のうちから一つ選び、記号で答えよ。

- I 北条時房が連署となった。
- II 元軍の再度の襲来に備えて、博多湾沿いに防塁を構築した。
- III 建長寺修造のために建長寺船を元に派遣した。

（ア） I→II→III （イ） I→III→II （ウ） II→I→III

（エ） II→III→I （オ） III→I→II （カ） III→II→I

問4 鎌倉時代や室町時代の美術や芸能について述べた次の文 a～d について、正しいものの組合せを、下の（ア）～（エ）のうちから一つ選び、記号で答えよ。

- a 藤原隆信・信実父子は、『信貴山縁起絵巻』や『鳥獣戯画』などの絵巻物を制作した。
- b 慶派仏師の康勝は、六波羅蜜寺所蔵の空也上人像を制作した。
- c 世阿弥は能の真髓を述べた『風姿花伝』を著した。
- d 武野紹鷗が侘茶を創始し、村田珠光に伝えた。

（ア） a・c （イ） a・d （ウ） b・c （エ） b・d

日本史 $\frac{6}{11}$

問5 織豊政権に関わる出来事について述べた次の文Ⅰ～Ⅲについて、古いものから年代順に正しく配列したものを、下の(ア)～(カ)のうちから一つ選び、記号で答えよ。

Ⅰ バテレン追放令を出して宣教師の国外追放を命じた。

Ⅱ 李舜臣が率いる朝鮮水軍の活躍により、日本軍の戦局が不利になった。

Ⅲ 長篠合戦では、鉄砲隊が武田勝頼の騎馬部隊を破った。

(ア) Ⅰ→Ⅱ→Ⅲ (イ) Ⅰ→Ⅲ→Ⅱ (ウ) Ⅱ→Ⅰ→Ⅲ

(エ) Ⅱ→Ⅲ→Ⅰ (オ) Ⅲ→Ⅰ→Ⅱ (カ) Ⅲ→Ⅱ→Ⅰ

問6 江戸時代の政治について述べた文として誤っているものを、次の(ア)～(エ)のうちから一つ選び、記号で答えよ。

(ア) 新井白石の進言により、閑院宮家が創設された。

(イ) 徳川吉宗は、上げ米を実施して、かわりに参勤交代の負担を緩和した。

(ウ) 田沼意次は、南鐮二朱銀を鑄造させ、金を中心とする貨幣制度をめざした。

(エ) 松平定信は、貧民を強制的に帰郷させる人返しの法を実施した。

問7 元禄文化や宝暦・天明期の文化について述べた次の文a～dについて、正しいものの組合せを、下の(ア)～(エ)のうちから一つ選び、記号で答えよ。

a 井原西鶴は、町人物『世間胸算用』などの浮世草子を著した。

b 江戸の芝居小屋では、荒事の演技で坂田藤十郎が好評を得た。

c 江戸の懐徳堂では、石田梅岩が町人に心学を説いた。

d 本居宣長は、『古事記伝』を著して国学を大成した。

(ア) a・c (イ) a・d (ウ) b・c (エ) b・d

問8 日露戦争後の国際関係について述べた文として正しいものを、次の(ア)～(エ)のうちから一つ選び、記号で答えよ。

(ア) ポーツマス条約により、日本はハルビン以南の鉄道とその付属利権を獲得した。

(イ) アメリカは石井・ランシング協定を結び、日本の韓国保護国化を承認した。

(ウ) 日本はハーグ密使事件を契機に韓国と第3次日韓協約を結び、内政権を掌握した。

(エ) 日本は関東州統治のために、奉天に関東都督府を設置した。

日本史 7/11

問9 近現代の産業や社会について述べた次の文Ⅰ～Ⅲについて、古いものから年代順に正しく配列したものを、下の(ア)～(カ)のうちから一つ選び、記号で答えよ。

- Ⅰ 都市化・工業化が進み、鉄道沿線に俸給生活者向けの文化住宅が建てられた。
- Ⅱ 紡績会社の大規模経営が成功して、綿糸の輸出量が輸入量を上回った。
- Ⅲ 産業構造が高度化し、石炭から石油へのエネルギー転換が進んだ。

- (ア) Ⅰ→Ⅱ→Ⅲ (イ) Ⅰ→Ⅲ→Ⅱ (ウ) Ⅱ→Ⅰ→Ⅲ
(エ) Ⅱ→Ⅲ→Ⅰ (オ) Ⅲ→Ⅰ→Ⅱ (カ) Ⅲ→Ⅱ→Ⅰ

問10 近代の教育制度について述べた次の文Ⅰ～Ⅲについて、古いものから年代順に正しく配列したものを、下の(ア)～(カ)のうちから一つ選び、記号で答えよ。

- Ⅰ 画一的な教育制度への批判から、学制が廃止され教育令が公布された。
- Ⅱ 国民学校令が公布され、忠君愛国の国家主義的教育が推進された。
- Ⅲ 大学令が制定され、単科大学や公立・私立の大学の設置が認められた。

- (ア) Ⅰ→Ⅱ→Ⅲ (イ) Ⅰ→Ⅲ→Ⅱ (ウ) Ⅱ→Ⅰ→Ⅲ
(エ) Ⅱ→Ⅲ→Ⅰ (オ) Ⅲ→Ⅰ→Ⅱ (カ) Ⅲ→Ⅱ→Ⅰ

第4問 幕末から明治時代初期の日本の政治について述べた次の文を読み、下の問い(問1～10)に答えよ。

アメリカ東インド艦隊司令長官ペリーが黒船を率いて開国を迫ると、幕府は従来の幕府独裁をやめて、諸大名や幕臣に意見を聞いた。しかし、日米和親条約を締結した後、大老井伊直弼は幕府独裁を復活し、勅許を得ないまま日米修好通商条約に調印した。その後 により井伊直弼は暗殺され、幕政は幕府独裁から公武合体へと転換した。公武合体とは、朝廷の伝統的権威を利用して幕府権力を強化しようとする政策である。薩摩藩の島津久光の要求によって実行された①文久の改革も、公武合体策であった。

一方、長州藩は尊王攘夷を掲げて、攘夷論者である孝明天皇や急進派公家を取り込んで主導権を握ろうとした。しかし、1863年の八月十八日の政変によって、長州藩勢力は京都から追放された。その後の②京都での勢力回復の試みも失敗した長州藩は、いったんは幕府に恭順することになった。尊王攘夷を藩論とする長州藩と公武合体を藩論とする薩摩藩は互いに敵対していたが、③外国との交戦によってその実力を目の当たりにし、攘夷の不可能を悟った。土佐藩出身の坂本龍馬や らは両者を仲介して軍事同盟を結ばせ、倒幕運動へと舵をきらせた。

1867年、薩長両藩は武力倒幕を決意したが、④土佐藩は公武合体の立場をとり、将軍に政権の返還を勧めた。これには、幕府から政権を朝廷に返上し、朝廷のもとで徳川家主導の諸藩の連合政権を樹立させる意図があった。そこで薩長両藩はクーデタを決行し、⑤王政復古の号令を発して、天皇を中心とする新政府を樹立した。新政府と旧幕府は小御所会議での決定をめぐって軍事的に対決し、⑥戊辰戦争が起こった。

新政府は、国策の基本として五箇条の誓文を公布した。次いで、中央集権を実現するために版籍奉還を行い、1871年に廃藩置県を断行した。さらに中央政府の組織の整備を進め、⑦廃藩置県後の官制改革では薩長が中心となって実権を握り、のちに藩閥政府とよばれる明治政府の基礎が固まった。

一方で、新政府に反抗する不平士族も存在した。1873年の⑧征韓論争はこれを背景としたものであった。征韓論が否決されると西郷隆盛・板垣退助・江藤新平などの征韓派参議はいっせいに下野した。この後、⑨自由民権運動や不平士族の反乱が続いた。

問1 空欄 に入る語句の組合せとして正しいものを、次の(ア)～(エ)のうちから一つ選び、記号で答えよ。

- | | | | | |
|-----|---|--------|---|-------|
| (ア) | 1 | 桜田門外の変 | 2 | 中岡慎太郎 |
| (イ) | 1 | 桜田門外の変 | 2 | 橋本左内 |
| (ウ) | 1 | 坂下門外の変 | 2 | 中岡慎太郎 |
| (エ) | 1 | 坂下門外の変 | 2 | 橋本左内 |

日本史 $\frac{9}{11}$

問2 下線部㉔について述べた次の文 a～d について、正しいものの組合せを、下の (ア)～(エ)のうちから一つ選び、記号で答えよ。

- a 台場を築き、大船建造の禁を解いた。
- b 参勤交代制が緩和された。
- c 前水戸藩主徳川斉昭を幕政に参画させた。
- d 会津藩主松平容保を京都守護職に任命した。

(ア) a・c (イ) a・d (ウ) b・c (エ) b・d

問3 下線部㉕について、長州藩が池田屋事件を契機に京都に攻め上り、会津・桑名・薩摩などの諸藩の兵に敗れた出来事を何というか、答えよ。

問4 下線部㉖に関連して、薩摩藩や長州藩の外国との交戦について述べた次の文〈甲〉〈乙〉と、その出来事の名称 a～d について、正しいものの組合せを、下の (ア)～(エ)のうちから一つ選び、記号で答えよ。

甲 イギリス軍艦が、鹿児島湾に侵入して鹿児島に砲火を浴びせた。

乙 イギリスを中心に、フランス・アメリカ・オランダの連合艦隊が砲台を攻撃した。

- a 薩英戦争
- b 生野の変
- c 天誅組の変
- d 四国艦隊下関砲撃事件

(ア) 甲－a 乙－c (イ) 甲－a 乙－d

(ウ) 甲－b 乙－c (エ) 甲－b 乙－d

問5 下線部㉗について、将軍に政権の返還を勧めた前土佐藩主は誰か、答えよ。

問6 下線部㉘について、次に示す史料の空欄に入る適語は何か、答えよ。

……王政復古、国威挽回ノ御基立テサセラレ候間、自今撰関幕府等廢絶、即今、先ス仮ニ、
総裁・()・参与ノ三職ヲ置カレ、万機行ハセラルヘシ。諸事神武創業ノ始ニ原キ……

問7 下線部㉙について、この戦いの中で会津藩を支援するために結成された東北諸藩の同盟は何か、答えよ。

日本史 $\frac{10}{11}$

問8 下線部㉔について述べた文として正しいものを、次の(ア)～(エ)のうちから一つ選び、記号で答えよ。

- (ア) 内閣制度が創設され、伊藤博文が初代内閣総理大臣に就任した。
- (イ) 太政官を正院・左院・右院の三院制とし、正院が実権を持った。
- (ウ) 神祇官を太政官の上位に置き、太政官の下に各省を置いた。
- (エ) アメリカ合衆国憲法を模倣した、三権分立制を取り入れた政体書を制定した。

問9 下線部㉕について、征韓論に反対し、初代の内務卿に就任した人物は誰か、答えよ。

問10 下線部㉖について、この頃の出来事に関して述べた次の文Ⅰ～Ⅲについて、古いものから年代順に正しく配列したものを、下の(ア)～(カ)のうちから一つ選び、記号で答えよ。

- Ⅰ 秩禄処分の断行後、敬神党の乱が起こり、さらに秋月の乱が起こった。
- Ⅱ 埼玉県秩父地方で、困民党を称する農民が、負債の減免を要求して蜂起した。
- Ⅲ 板垣退助らは民撰議院設立の建白書で有司専制を批判した。

- (ア) Ⅰ→Ⅱ→Ⅲ (イ) Ⅰ→Ⅲ→Ⅱ (ウ) Ⅱ→Ⅰ→Ⅲ
- (エ) Ⅱ→Ⅲ→Ⅰ (オ) Ⅲ→Ⅰ→Ⅱ (カ) Ⅲ→Ⅱ→Ⅰ

日 本 史 $\frac{11}{11}$

第5問 次のテーマについて、それぞれ指定された字数以内で論述せよ。

問1 江戸時代後期から第二次世界大戦後までの、日本とロシア・ソ連との関係について、次の用語を必ず用いて、300字以内で述べよ（使用した語句には下線を施すこと）。

日露和親条約 日露戦争 ロシア革命 シベリア出兵 日ソ基本条約
日ソ中立条約 サンフランシスコ平和条約 日ソ共同宣言

問2 地租改正と農地改革について、それぞれの目的、実施内容、結果を200字以内で論述せよ。